



グリーンボンドを購入しました

長野県は、2050年度に二酸化炭素排出量を実質ゼロとする目標を掲げ、ESG市場の活性化や持続可能な企業経営を促進しています。
今回、長野県が積み立てている基金を活用し、ESG投資の一環として住宅金融支援機構が発行するグリーンボンドを購入しました。

投資の意義

- ・ 本債券は、「省エネルギー性に関する技術基準」を満たす新築住宅のローン債権の買取を用途としており、環境負荷低減に資する住宅の建設を促進することから、SDGs（国連の持続可能な開発目標）の達成に貢献するものです。
- ・ ESG市場の活性化を図ることによって企業等の脱炭素の取組を促進し、更なるESG投資を呼び込む好循環を創出します。

※グリーンボンドとは

地球温暖化対策や再生可能エネルギーの導入促進など、環境問題の解決に資するプロジェクト（グリーンプロジェクト）の資金調達のために発行される債券

※ESG投資とは

環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）要素を考慮した投資のこと

購入額 11億円

購入日 令和3年8月16日（月）

<購入債券の概要>

銘 柄	一般担保第326回住宅金融支援機構債券
購入額	11億円
年限	15年
発行額	100億円
利率	年 0.269%
資金用途	省エネルギー性に優れた新築住宅のローン債権の買取

※県のESG投資の実績については、以下のホームページでご紹介

<https://www.pref.nagano.lg.jp/zaisei/toushi-hyoumei.html>

信州版「新たな日常のすゝめ」



総務部財政課資金係
 (課長) 矢後雅司 (担当) 関森忍 赤地拓也
 電話：026-235-7042 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 2061
 FAX：026-235-7475
 E-mail zaisei@pref.nagano.lg.jp